

野外活動講習会①

■開催日：2023年5月20日(土) ■参加者数：24名

■ディレクター名：林田 昌明 (まあぼ)

■担当スタッフ (キャンプネーム)：

みよっしー、チャッピー、イアーゴ

■事業のねらい

●ふれあいの村提供プログラム体験とその指導スキル向上と、安全管理について学ぶ。

●教育者として体験活動におけるその効果を実感するとともに、立場の異なる他者との意見交流の機会の創出

■活動内容

集合

開講式

出会いのゲーム

HOW TO キャンプファイヤー

「準備と片付けについて」

昼食 (持参弁当)

HOW TO エールマスター

「ゲーム進行について」

スタンツ練習

キャンプファイヤー

閉講式



出会いのゲームでは、アイスブレイクゲームで緊張した心を溶かしていきます。



はじめて会った人ともすぐに仲良しになれるのが自然体験の魅力です。



キャンプファイヤーの準備の仕方や、レクリエーションの進行の仕方を学びます。



本来夜のプログラムですが、昼間に行くことで、裏方の役割もわかりやすく学べます。



班ごとにスタンツ (出し物) を考えます。短い時間でしたが、どれも面白かったです。



講師の「神奈川県学校野外活動研究会」のみなさんは、さすがの技術。面白・おかしく進行してもらいました。

■事業のエピソード

ここはどこ？私はだーれ？

キャンプファイヤーゲームの中には、歌詞や振付に恥ずかしさがあるものがあります。

しかし、こうしたゲームで盛り上がる雰囲気を作れるか否かが、エールマスターの腕の見せ所といえるでしょう。夜の闇、炎の前では、羞恥心も隠しやすいものです。

今回は、昼間での講習でしたので、恥ずかしさ満点だったかもしれませんが、全力で表現してくれる先生たち。さすがです！宿泊学習当日も子どもと盛り上がってください。

ネタかぶり

スタンツを考える時に、動画サイトなどで簡単にダンスや歌などが検索できます。

クラスでせっかく決めたのに同じダンスを選んでいることもあるかもしれません。今回も、班同士で劇のストーリーが重なってしまいましたが、アレンジが異なっていたため、各班面白く発表できましたが、できれば事前に回避したい案件です。ダンス・劇・合奏などジャンルを決める抽選会を開催すると事前学習時から重複回避ができそうです。